

職業実践専門課程の基本情報について

学校名		設置認可年月日		校長名		所在地	
日本工学院専門学校		昭和51年7月1日		千葉 茂		〒144-8655 東京都大田区西蒲田5丁目23番22号 (電話) 03-3732-1111	
設置者名		設立認可年月日		代表者名		所在地	
学校法人 片柳学園		昭和25年3月1日		片柳 鴻		〒144-8650 東京都大田区西蒲田5丁目23番22号 (電話) 03-6424-1111	
目的	急速に変化し続けるIT業界の中で活躍できる高いスキルを身につけ、ビジネスで即戦力となる人材を育成。企業が求めるIT・ヒューマン・ビジネススキルの3つの期待に応えるためインターンシップやPBL(Project Based Learning)などの体験型授業を通じ、マネジメント能力や業務遂行力を身につけ、3つのスキルをバランスよく兼ね備えた「自ら行動できる社会人」を育てる。						
分野	課程名		学科名		専門士		高度専門士
工業	工業専門課程		ITスペシャリスト科		-		平成20年文部科学省告示第15号
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	講義	演習	実習	実験	実技
4 年	昼間	3,405	2,670	0	3,960	0	0
生徒総定員		生徒実員		専任教員数		兼任教員数	
320 人		278 人		8 人		16 人	
単位時間		単位時間					
学期制度	■前期: 4月1日～9月30日 ■後期: 10月1日～3月31日			成績評価		■成績表 有 ■成績評価の基準・方法 成績評価の方法 授業日数の4分の3以上出席し試験を受験する。 S:90点以上 A:80～90点 B:70～79点 C:60～69点 D:59点以下は不合格 P:単位認定	
長期休み	■学年始: 4月1日～ ■夏 季: 8月3日～9月4日 ■冬 季: 12月23日～1月6日 ■学年末: 3月21日～3月31日			卒業・進級条件		進級要件 ①各学年の授業日数の4分の3以上出席していること ②所定の授業科目に合格していること ③期日までに学費等の全額を納入していること 卒業要件 ①卒業年次の授業日数の4分の3以上出席していること ②所定の授業科目に合格していること ③期日までに学費等の全額を納入していること	
生徒指導	■クラス担任制 有 ■長期欠席者への指導等の対応 当日中に担任から電話・Eメール等で連絡することを基本とし、状況に応じて、数日続いた時点で保護者に連絡するなどの指導を行う。			課外活動		■課外活動の種類 インターンシップ、技術展示会見学、卒業作品展示会、ボランティア活動、海外研修旅行、体育祭、学園祭 ■サークル活動 有	
就職等の状況	■主な就職先、業界等 富士ソフト、エヌ・ティ・ティ・エムイー、ラック、ネットチャート、PFU東京、マックス、ソーバル、みずほオペレーションサービス株式会社、旭情報サービス等 ■就職率※1 96.8 % ■卒業者に占める就職者の割合※2 92.6 % ■その他 進学(ビジネススクール)ほか (平成 26 年度卒業者にに関する平成27年5月1日 時点の情報)			主な資格・検定等		情報検定 マイクロソフトオフィススペシャリスト ビジネス能力検定 情報処理技術者試験 シスコ技術者認定	
中途退学の現状	■中途退学者 9 名 平成26年4月1日 在学者 299 名 (平成26年4月1日 入学者を含む) 平成27年3月31日 在学者 290 名 (平成27年3月31日 卒業者をを含む) ■中途退学の主な理由 進路変更(就職・進学)、経済的理由、病氣治療 ■中退防止のための取組 担任と科長による面談。懇談会・電話連絡等による保護者との情報共有。 担任による指導の他、経済面では学費・奨学金相談窓口を設け、学生生活においてはカウンセリングルーム等を設け、個々の学生に適した指導・助言・相談等を行っている。						
ホームページ	http://www.neec.ac.jp/						

※1「大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校卒業予定者の就職（内定）状況調査」の定義による。

①「就職率」については、就職希望者に占める就職者の割合をいい、調査時点における就職者数を就職希望者で除したものとする。

②「就職率」における「就職者」とは、正規の職員（1年以上の非正規の職員として就職した者を含む）として最終的に就職した者（企業等から採用通知などが出された者）をいう。

③「就職率」における「就職希望者」とは、卒業年度中に就職活動を行い、大学等卒業後速やかに就職することを希望する者をいい、卒業後の進路として「進学」「自営業」「家事手伝い」「留年」「資格取得」などを希望する者は含まない。

（「就職（内定）状況調査」における調査対象の抽出のための母集団となる学生等は、卒業年次に在籍している学生等としている。ただし、卒業の見込みのない者、休学中の者、留学生、聴講生、科目等履修生、研究生及び夜間部、医学科、歯学科、獣医学科、大学院、専攻科、別科の学生は除いている。）

※2「学校基本調査」の定義による。

全卒業者数のうち就職者総数の占める割合をいう。

「就職」とは給料、賃金、報酬その他経常的な収入を得る仕事に就くことをいう。自家・自営業に就いた者は含めるが、家事手伝い、臨時的な仕事に就いた者は就職者とはしない（就職したが就職先が不明の者は就職者として扱う。）

1. 教育課程の編成

(教育課程の編成における企業等との連携に関する基本方針)

企業等と連携体制を確保して、授業科目等の開設、その他の教育課程を編成する。そのため、校内の実習設備や施設等を活用し、派遣された講師による年間を通じた定期的な指導や評価を受けることができる体制をとることが可能な企業等を業界より選定している。

(教育課程編成委員会等の全委員の名簿)

平成27年4月1日現在

名 前	所 属
木田 徳彦	一般社団法人コンピュータソフトウェア協会 人材委員会副委員長
西部 一英	TIS株式会社 戦略技術センターエキスパート
河野 浩	株式会社スマートデバイステクノロジー 代表取締役社長
遠山 一明	日本工学院専門学校 副校長
坪井 勇次	日本工学院専門学校 ITカレッジ カレッジ長
大矢 政男	日本工学院専門学校 ITカレッジ 総轄科長
只埜 洋樹	日本工学院専門学校 教育・学生支援部 次長

(開催日時)

第1回 平成27年8月26日 11:00～12:00 12:30～13:00

第2回 平成28年3月(開催予定)

2. 主な実習・演習等

(実習・演習等における企業等との連携に関する基本方針)

企業等との打ち合わせにより、社会や企業等のニーズに沿った実習内容や評価方法を設定し、目標を明確にする。企業等からの派遣講師による実践的な実習・演習を実施後、企業等の派遣講師による評価に基づき、教員が成績評価・単位認定を行う。

科 目 名	科 目 概 要	連 携 企 業 等
ネットワーク プログラミング1、2	WebアプリケーションやAndroidアプリケーションなどでよく使われているJava言語でプログラムの作り方を学ぶ。	エービーシー情報有限会社
システム開発 グループ演習1、2	グループに分かれて演習を通して、UMLをはじめとした設計手法を習得し実際にコーディングまで行い、GUI、DB、ネットワークを含めたシステムを構築できるようになる。	ソーシャルクルーズ株式会社
アルゴリズムと プログラミング	アルゴリズムについてLegoMindStormを使いながら学び、さらにはプログラミング言語を使用して実際にプログラムを作成する。	株式会社アフレル

3. 教員の研修等

(教員の研修等の基本方針)

講義と実習・演習の精度を高めるため、学科関連企業の協力のもと最新の技術力と技能を修得する。また、社会に出た後は人間としての成長を求められるため、学生にはコミュニケーション・プレゼンテーション能力も身につけてもらうための教員研修の実施継続が不可欠と位置づける。

4. 学校関係者評価

(学校関係者評価委員会の全委員の名簿)

平成27年4月1日現在

名 前	所 属
小澤 賢侍	CG-ARTS協会(公益財団法人 画像情報教育振興協会)教育事業部 教育推進グループ セクションチーフ
前原 恵子	公益社団 全国経理教育協会 作問委員
今泉 裕人	一般社団法人コンサートプロモーターズ協会 事務局長
桂田 忠明	セントラル電子制御株式会社 代表取締役
工藤 俊一郎	公益財団法人 放送番組センター 専務理事
藤本 昌之	株式会社エンドレスエコー 代表取締役社長
正木 英治	株式会社マックス 専務取締役
高橋 修	学校法人上野塾 東京実業高等学校 キャリアセンター長

(学校関係者評価結果の公表方法)

URL:

http://www.neec.ac.jp/common/pdf/announcement/8964/26_kobetsuhyoka_kmt.pdf

http://www.neec.ac.jp/common/pdf/announcement/8964/27_kankeisyahyoka_kmt.pdf

5. 情報提供

(情報提供の方法)

[URL:http://www.neec.ac.jp/common/pdf/announcement/8964/27_opendeata_kmt.pdf](http://www.neec.ac.jp/common/pdf/announcement/8964/27_opendeata_kmt.pdf)

授業科目等の概要

(工業専門課程 I T スペシャリスト科) 平成27年度															
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業 時 数	単 位 数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
○			コミュニケーション	グループ活動を想定した、人と人とのコミュニケーションの取り方を学びます。	1・前	15	1	○			○		○		
		○	キャリアデザイン1	就職するに当たっての心構えや、自分に合った仕事の見つけ方、実際の就職活動に必要な事柄を学びます。また、エントリーシート、履歴書の書き方から面接対策を学びます。	1・前	15	1	○			○		○		
		○	キャリアデザイン2		1・後	15	1	○			○		○		
○			プレゼンテーション	パソコンを使い、多くの人の前で発表する技術を身につけます。	1・後	30	1		△	○	○			○	
		○	スポーツ実習1	スキー、スノーボードの合宿などを体験します。	1・後	30	1			○		○	○		
○			外国語 1	英語などを学びます。	1・後	30	2	○			○			○	
○			パソコン組立て講座	パソコンの分解、組立て、OSのセットアップについて学びます。また、パソコンのトラブルに対応できるノウハウを養います。	1・後	15	1	○			○			○	
○			パソコンセットアップ概論	在学中に使用するノートパソコンのOS、アプリケーションソフトのインストール、各種環境設定を行います。	1・前	15	1	○			○		○		
○			コンピュータ・情報システム	コンピュータが動作するしくみ、企業での利用形態や信頼性を考慮したシステム構成について学びます。	1・前	60	4	○			○			○	
○			システム戦略とマネジメント	システム戦略とマネジメントについて学びます。	1・前	60	4	○			○		○		
○			ネットワークとデータベース	ネットワークやデータベースの構成やサービス、基本的なメカニズムなどを学びます。	1・前	60	4	○			○		○		

授業科目等の概要

(工業専門課程 I Tスペシャリスト科) 平成27年度															
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業 時 数	単 位 数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
○			コンピュータネットワーク	ネットワークの構成やサービス、基本的なメカニズムなど、コンピュータネットワークの全体像について学びます。	1・後	30	2	○			○		○		
○			情報デザイン	情報デザインの基礎となる人間中心設計について学びます。	1・後	30	2	○			○			○	
○			システム設計	システム開発過程における要求定義から内部設計までに必要とされる要求分析技法、各種設計技法の基礎を学びます。	1・後	30	2	○			○		○		
○			情報系資格対策講座 1	情報処理技術者試験、ベンダー資格などの各種検定試験対策を行います。	1・前	15	1	○			○	○			
○			情報系資格対策講座 2		1・後	90	6	○			○	○			
		○	基本情報対策講座 1	基本情報技術者試験の午前試験免除に向けた対策講座です。	1・後	45	3	○			○	○			
		○	資格対策講座 1	各種検定資格の対策を行います。	1・前	30	2	○			○	○			
		○	特別講座 1	様々な講師陣による特別講座を行います。	1・後	15	1	○			○			○	
○			Office実習	コンピュータの基本操作や、基本情報技術者試験の科目にもなった表計算ソフトなどのアプリケーション操作を学びます。	1・前	90	3			○	○			○	
○			Webデザイン	HTML・CSS・JavaScriptなどを使って、ホームページ製作について学びます。	1・後	30	1			○	○			○	
○			データベース基礎	リレーショナル型データベースの構造や管理機能などデータベースの基礎を学びます。	1・後	60	2			○	○			○	

授業科目等の概要

(工業専門課程 I Tスペシャリスト科) 平成27年度															
分類			授業科目名	授業科目概要	配 当 年 次 ・ 学 期	授 業 時 数	単 位 数	授業方法			場所		教員		企 業 等 と の 連 携
必 修	選 択 必 修	自 由 選 択						講 義	演 習	実 験 ・ 実 習 ・ 実 技	校 内	校 外	専 任	兼 任	
○			アルゴリズムとプログラミング	プログラムを作成する際に必要となるアルゴリズムについて学び、プログラミング言語を使用して、実際にプログラムを作成します。	1・前	90	3			○	○		○		○
○			プログラミング実習	「アルゴリズムとプログラミング」をベースに、より実践的なプログラミング技術を学びます。また、基本情報技術者試験の午後対策（擬似言語＋表計算マクロ）を行います。	1・後	90	3			○	○		○		
		○	校外研修 1	IT関連の展示会や講習会などに参加して最新の製品や情報に触れます。	1・前	30	1			○		○	○		
		○	校外研修 2		1・後	30	1			○		○	○		
○			プログラミング講座	「アルゴリズムとプログラミング」をベースに、基本情報技術者試験の午後対策（擬似言語＋表計算マクロ）を行います。	1・後	30	2	○			○		○		
○			シスコ認定技術 1	シスコシステムズのWeb教材を使って通信プロトコルの概念を理解します。	1・後	90	3	○			○		○		

授業科目等の概要

(工業専門課程 I Tスペシャリスト科) 平成27年度															
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業 時 数	単 位 数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
		○	キャリアデザイン3	就職するに当たっての心構えや、自分に合った仕事の見つけ方、実際の就職活動に必要な事柄を学びます。また、エントリーシート、履歴書の書き方から面接対策を学びます。	2・前	15	1	○			○		○		
		○	キャリアデザイン4		2・後	15	1	○			○		○		
○			ビジネススキル1	仕事をする際に必要となる英語力、電話の応対、ビジネスメール、手紙のマナーなど、社会人に役立つビジネスマナーを身につけます。	2・後	30	2	○			○			○	
○			プレゼンテーションワークショップ	設定したテーマに対し、グループワークによる話し合い、役割分担、資料の作成、発表会の準備、発表などを体験します。	2・前	30	1			○	○			○	
		○	スポーツ実習2	スキー、スノーボードの合宿などを体験します。	2・後	30	1			○		○	○		
○			外国語2	英語などを学びます。	2・前	30	2	○			○			○	
○			情報セキュリティ	スパイウェア、不正アクセスなど、さまざまな不正行為とその対策や、企業の業務システムやコンピュータシステムを安全に利用するために求められる情報セキュリティについて習得します。	2・前	30	2	○			○			○	
○			問題解決技法	問題解決技法の種類を学び、演習を行うことで応用できるようになる講座です。	2・後	30	2	○			○		○		
○			ネットワークテクノロジー	最新のネットワークテクノロジーについて学びます。	2・後	30	2	○			○		○		
○			情報系資格対策講座3	情報処理技術者試験、ベンダー資格などの各種検定試験対策を行います。	2・前	45	3	○			○		○		
○			情報系資格対策講座4		2・後	90	6	○			○		○		

授業科目等の概要

(工業専門課程 I T スペシャリスト科) 平成27年度															
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業 時 数	単 位 数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
○			基本情報対策講座 2	基本情報技術者試験の午前試験免除に向けた対策講座です。	2・前	45	3	○			○		○		
		○	基本情報対策講座 3		2・後	45	3	○			○		○		
		○	資格対策講座 2	各種検定資格の対策を行います。	2・前	30	2	○			○		○		
		○	特別講座 2	様々な講師陣による特別講座を行います。	2・後	15	1	○			○			○	
○			Linux実習 1	LinuxOSのインストール、環境設定を行い、Linuxコマンドなどを使って基本操作を学びます。	2・前	60	2			○	○		○		
○			サーバ構築実習	Linux系の様々なサーバについて、その構築方法と運用管理方法について演習を通して学びます。	2・後	60	2			○	○		○		
○			データベース応用	リレーショナル型データベースの構築から操作までを実習を通じて学びます。	2・前	60	2			○	○			○	
○			オブジェクト指向プログラミング 1	「オブジェクト指向開発演習 1」と関連して、C++やJavaによるオブジェクト指向プログラミングの基礎を修得します。	2・前	90	3			○	○		○		
○			オブジェクト指向プログラミング 2	「オブジェクト指向プログラミング 1」をもとに、より応用的なプログラミング技術を学びます。	2・後	90	3			○	○		○		
○			オブジェクト指向開発演習 1	オブジェクト指向の概念を学び、UMLによるオブジェクト指向的なモデリング方法などを学びます。	2・前	60	2			○	○		○		
○			オブジェクト指向開発演習 2	「オブジェクト指向開発演習 1」をもとにして、オブジェクト指向によるシステム設計手法を学びます。	2・後	60	2			○	○		○		

授業科目等の概要

(工業専門課程 I Tスペシャリスト科) 平成27年度															
分類			授業科目名	授業科目概要	配 当 年 次 ・ 学 期	授 業 時 数	単 位 数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
		○	校外研修 3	IT関連の展示会や講習会などに参加して最新の製品や情報に触れます。	2・前	30	1			○		○	○		
		○	校外研修 4		2・後	30	1			○		○	○		
		○	光ファイバー接続講習	通信事業者による光ファイバーケーブルの接続、各種測定器の使用方法についての講習会を行います。修了証が授与されます。	2・後	15	1	○			○			○	
○			シスコ認定技術 2	シスコシステムズのWeb教材を使って通信プロトコルの概念を理解します。	2・前	90	3	○			○		○		
○			シスコ認定技術 3		2・後	90	3	○			○		○		
○			シスコ認定実習 1	シスコ・ルータとシスコ・スイッチを使って、LANやWANを構築するための設定方法を学びます。	2・前	60	2	○			○			○	
○			シスコ認定実習 2		2・後	60	2	○			○			○	

授業科目等の概要

(工業専門課程 I Tスペシャリスト科) 平成27年度															
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業 時 数	単 位 数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
○			マーケティング	市場調査における効果的な情報収集の手段や収集した情報の分析手法を身に付けます。	3・前	30	2	○			○			○	
○			キャリアデザイン5	就職するに当たっての心構えや、自分に合った仕事の見つけ方、実際の就職活動に必要な事柄を学びます。また、エントリーシート、履歴書の書き方から面接対策を学びます。	3・前	60	4	○			○		○		
○			キャリアデザイン6		3・後	60	4	○			○		○		
○			ビジネススキル2	仕事をする際に必要となる英語力、電話の対応、ビジネスメール、手紙のマナーなど、社会人に役立つビジネスマナーを身につけます。	3・前	30	2	○			○			○	
○			ビジネススキル3		3・後	30	2	○			○			○	
		○	スポーツ実習3	スキー、スノーボードの合宿などを体験します。	3・後	30	1			○		○	○		
○			テスト技法	ソフトウェア開発やシステム運用管理におけるテスト技法について学びます。	3・後	30	2	○			○			○	
○			システムリサーチ	身の回りにあるコンピュータシステムの仕組みを学び、これからの世の中で必要となるシステムについて検討します。	3・後	30	2	○			○			○	
○			プロジェクトマネジメント	プロジェクトマネージャーの業務ノウハウを学びます。	3・後	30	2	○			○			○	
○			情報系資格対策講座5	情報処理技術者試験、ベンダー資格などの各種検定試験対策を学びます。	3・前	45	3	○			○		○		
○			情報系資格対策講座6		3・後	90	6	○			○		○		

授業科目等の概要

(工業専門課程 I T スペシャリスト科) 平成27年度															
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業 時 数	単 位 数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
		○	基本情報対策講座 4	基本情報技術者試験の午前試験免除に向けた対策講座です。	3・前	45	3	○			○		○		
		○	基本情報対策講座 5		3・後	45	3	○			○		○		
		○	資格対策講座 3	各種検定資格の対策を行います。	3・前	30	2	○			○		○		
		○	特別講座 3	様々な講師陣による特別講座を行います。	3・後	15	1	○			○			○	
○			システム開発グループ演習 1	提示されたプロジェクト課題をもとに、プロジェクトの立ち上げから実行テストおよびプレゼンテーションまで、システム開発の一連のプロセスをグループワークで実体験します。	3・前	90	3			○	○		○		○
○			システム開発グループ演習 2		3・後	90	3			○	○			○	○
○			ネットワークセキュリティ実習	ルータやスイッチを使って、LANやWANを構築するための設定方法を学びます。	3・前	60	2			○	○			○	
○			アプリケーション開発 1	プログラミング技法をもとに、アプリケーションの作成等を学びます。	3・前	60	2			○	○			○	
○			アプリケーション開発 2		3・後	90	3			○	○			○	

授業科目等の概要

(工業専門課程 I Tスペシャリスト科) 平成27年度															
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
		○	インターンシップ1	一定期間企業などの研修生として働き、自分の将来に関連のある職業体験を行います。	3・後	30	1			○		○	○		
		○	インターンシップ2		3・後	150	5			○		○	○		
		○	インターンシップ3		3・後	300	10			○		○	○		
		○	校外研修5	IT関連の展示会や講習会などに参加して最新の製品や情報に触れます。	3・前	30	1			○		○	○		
		○	校外研修6		3・後	30	1			○		○	○		
○			モバイルアプリケーション開発1	モバイル機器上で動作するプログラムの作成方法、プログラミング技術に関して学びます。	3・前	60	2			○	○			○	
○			モバイルアプリケーション開発2		3・後	90	3			○	○			○	
○			ネットワークデザイン	ネットワークシステム構築の基礎となる情報システム、ルーティング、ネットワークの活用について学びます。	3・後	45	3	○			○			○	
○			ネットワークプロフェッショナル1	インターネットワーキングに必要な高度な知識を学びます。	3・前	60	4	○			○			○	
○			ネットワークプロフェッショナル2		3・後	60	4	○			○			○	
○			シスコ認定技術4	シスコシステムズのWeb教材を使ってネットワーク設計を理解します。	3・前	90	3			○	○		○		

授業科目等の概要

(工業専門課程 I Tスペシャリスト科) 平成27年度															
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業 時 数	単 位 数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
○			ネットワークプログラミング1	携帯電話でも使われているJavaでプログラムの作り方を学びます。	3・前	60	2			○	○			○	○
○			ネットワークプログラミング2	ネットワーク環境を得意とするJavaを用いてプログラムを作成します。	3・後	60	2			○	○			○	○
○			アドバンスドルーティング1	中小規模ネットワークの構築・管理に必要な高度なルータやスイッチの設定について学びます。	3・前	60	2			○	○			○	
○			セキュリティ実習1	シスコシステムズのルータやスイッチを用いたセキュリティ実習を行います。	3・前	60	2			○	○			○	

授業科目等の概要

(工業専門課程 I Tスペシャリスト科) 平成27年度															
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業 時 数	単 位 数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
○			キャリアデザイン7	集団面接、グループディスカッションなどを行い大勢の中で意見を発言できるようにします。また、企業の仕組みや各種保険についても学びます。	4・前	90	6	○			○		○		
○			キャリアデザイン8		4・後	90	6	○			○		○		
		○	スポーツ実習4	スキー、スノーボードの合宿などを体験します。	4・後	30	1	○				○	○		
○			情報系資格対策講座7	情報処理技術者試験、ベンダー資格などの各種検定試験対策を学びます。	4・前	45	3	○			○		○		
○			情報系資格対策講座8		4・後	90	6	○			○		○		
		○	基本情報対策講座6	基本情報技術者試験の午前試験免除に向けた対策講座です。	4・前	45	3	○			○		○		
		○	基本情報対策講座7		4・後	45	3	○			○		○		
		○	資格対策講座4	各種検定資格の対策を行います。	4・前	30	2	○			○		○		
		○	特別講座4	様々な講師陣による特別講座を行います。	4・後	15	1	○			○		○		
○			卒業制作1	在学中に学習したことを生かしてグループごとにテーマを決め、作品の製作や自由研究を行います。	4・前	270	9			○	○		○		
○			卒業制作2		4・後	270	9			○	○		○		

授業科目等の概要

(工業専門課程 I Tスペシャリスト科) 平成27年度															
分類			授業科目名	授業科目概要	配 当 年 次 ・ 学 期	授 業 時 数	単 位 数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必 修	選 択 必 修	自 由 選 択						講 義	演 習	実験・実習・実技	校 内	校 外	専 任	兼 任	
		○	インターンシップ4	一定期間企業などの研修生として働き、自分の将来に関連のある職業体験を行います。	4・後	30	1			○		○	○		
		○	インターンシップ5		4・後	150	5			○		○	○		
		○	インターンシップ6		4・後	300	10			○		○	○		
		○	校外研修7	IT関連の展示会や講習会などに参加して最新の製品や情報に触れます。	4・前	30	1			○		○	○		
		○	校外研修8		4・後	30	1			○		○	○		
○			ネットワークプロフェッショナル3	インターネットワーキングに必要な高度な知識を学びます。	4・前	60	4			○	○			○	
○			卒業制作1	在学中に学習したことを生かしてグループごとにテーマを決め、作品の製作や自由研究を行います。	4・前	180	6			○	○		○		
○			アドバンスドルーティング2	中小規模ネットワークの構築・管理に必要な高度なルータやスイッチの設定について学びます。	4・後	60	2			○	○			○	
○			セキュリティ実習2	シスコシステムズのルータやスイッチを用いたセキュリティ実習を行います。	4・後	60	2			○	○			○	
合計				112 科目	6,630 単位時間(298単位)										

卒業要件及び履修方法	授業期間等	
卒業時に必修科目3,375時間(169単位)取得および選択科目30時間(2単位)以上、合計3,405時間(171単位以上)取得すること	1 学年の学期区分	2 期
	1 学期の授業期間	15 週

(留意事項)

- 一の授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二以上の方法の併用により行う場合については、主たる方法について○を付し、その他の方法について△を付すこと。
- 企業等との連携については、実施要項の3(3)の要件に該当する授業科目について○を付すこと。